新京日日新聞
夕刊
二月十五日(木)

滿洲に支店開設を
支那大銀行希望
日滿支經濟關係漸く好調

〔東京電通〕日支關係は最近に至り漸次恢復に向ひつつあり殊に經濟關係の好轉は北支その他に於て著るしく中國交通、東亞興業、中日實業等の各支那銀行にして近來新京、奉天その他の滿洲國地内に支店、出張所を復活、新設するもの相當ありと傳へられて居る、之等の傾向は今後滿洲と支那兩國間の金融關係の疎通を恢復する可能性ありと見られる譯で對支借款銀行團の幹事たる興業銀行でもこの傾向を重視して居る

藏省理財局長富田勇太郎氏は今回海外駐在財務官に轉出しその後任として津島壽一氏が就任することとなつた、更迭事情は富田理財局長は既に十年以上も理財局長の要職にあるが黒田次官が同氏を煙たがり、津島氏の内地轉勤を希望するに至つたによるものと言はれてゐるが、長く海外駐在財務官として國際經濟に精通してゐる津島氏の理財局長就任は今後の國際經濟界の波瀾に處する上に適任とされてゐる

貸付の實情に鑑み左の條件が附せられる筈である
一、本資金は地主自作農を連帶債務者とする小作農に限る、但し現に租税公課を滯納せず又前期春耕資金の元利金を返濟せる者
二、擔保は既墾地及び春耕資金整理委員會縣分會の保證に依り抵當權設定登記をなすか春耕資金整理委員長の擔保地權差入證になしたる承認を以て之に代ふる
三、利息は月七厘とし返還期日は大同四年二月末日迄に行ふものとす

石油會社
設立敎令
廿一日頃公布か

全滿重工業の進展上重要な役割を持つ石油の精油及販賣統制の見地から日滿兩當局間で設立準備中の日滿合辦滿洲石油會社(資本金五百萬圓、滿洲國政府、滿鐵、三井、三菱、日本石油、小倉石油出資)の設立敎令は十二日國務院會議を通過、二十日參議府の審議を經て二十一日頃公布される筈で、本月一杯に創立總會を開催、愈よ本格的に業務を開始することになつてゐる、尚同社の陣容は大体に於て社長に貴族院議員で日本石油社長橋本圭三郎氏が兼任し、專務には元同石重役の佐藤健二郎氏が決定してゐる

津島財務官
大藏省理財局長に
〔東京電通〕閣議決定人事大

三井、三菱
又十五萬圓寄附
〔東京國通〕遞信從業員の病院建設に三井、三菱は各十五萬圓寄附を申し出でた

鐘紡濱松市に
紡績工場建設
〔東京國通〕各紡績では受渡しの便宜を考へて中小機業地に紡績工場を建設せんとして居るが、鐘紡では之に先鞭をつけ靜岡縣濱松市に四萬錘の製紡機を有する工場を建設に決定した

江省春耕資金
今期の條件きまる
昨年黒龍江省に於て試みた春耕資金貸付は豫期以上の効果を擧げ、却つて增收による農作物價格の下落を見た程であるが、今期は共販會の設立により特產の消化方法も充分考慮されてゐるので、省當局は再び中銀を通じ第二次資金の貸付を行ひ窮乏せる農家を救濟することとなつた、第一次 [illegible]

舊曆歲末を控へつゝ
特產出廻り好況
長春縣は依然第一位
新京附近特產物は昨年十二月以來南支方面向け輸出好轉の結果舊曆歲末切迫に伴ひ出廻漸增で依然活況を呈し一方滿洲國政府の出產粮石稅減稅實施の結果昨冬歲末以來特產物の搬入は著しく增加した即ち地元に於ては萬寶山、双城堡、合隆鎭を中心とする長春縣を筆頭とし奢嶺口子、七頂子、新安堡を中心とする双陽縣、大青咀、双廟子、烏海を中心とする德惠、吉林縣、農安を中心とする農安縣その他五常縣、楡樹縣等遠隔地方よりの馬車輸送は一日平均五臺乃至七百臺見當の入市をみるに至つた、即ちこれを特產物(大豆、高粱、包米、小豆)の出廻數量についてみるに長春縣は依然第一位で二萬一千九百キロ噸、次に雙陽縣が第二位で九千五百二十キロ噸、德惠縣六千四百三十キロ噸、農安縣三千九百二十キロ噸の順序である

滿鐵社員會
新幹事長
全票を占めて
中島宗一氏當選
〔大連國通〕滿鐵社員會昭和九年度幹事長選擧は十三日午前十時本社社員クラブで執行 [illegible]

中等學校の
學級增加に伴ひ
滿鐵で敎諭二十名を新採用
〔大連國通〕既報の如く四月の新學期から九學級の增加を見る滿鐵男女中等學校の敎師は當然不足を來すので近く約二十名の採用を行ふが、既に有賀學務課長及び各學校長の手許に就職願書を提出せるもの四百餘名に達し、これが詮衡は相當困難な問題で、從來の如き詮衡方針で相當高級者老練者を採用するときは現にある新進の昇格を阻止し、從つて士氣にも關するとて有賀學務課長は十五日開催される滿鐵中等敎育研究會に出席のため來連した各男女中等學校々長を十四日社員クラブに集めお採用方針を協議した結果、今回は左の條件により約四百餘名中より詮衡することゝなつた
一、昭和五年卒業以後の者
一、檢定による資格者は滿三十歲以下の者

學士院受賞者
決定
〔東京國通〕帝國學士院は十二日午後三時同院講堂で定例總會を開催し左の受賞者を決定し七時半散會した
△恩賜賞
火成岩の成因に關する研究　東京帝國大學敎授理學博士　坪井誠太郎
△學士院賞
耐火物に關する研究　八幡製鐵所技師　田所芳秋
△細胞の銀反應の研究　北海道帝國大學敎授醫學博士　今 [illegible] 谷

齋藤首相發熱
〔東京國通〕齋藤首相は風邪のため多少發熱を見たので十四日は貴族院本會議に於て高橋藏相の財政演說あるも大事をとつて當日は登院を見合せ四ッ谷の私邸でひたすら靜養に努めた

滿洲マグネ原鑛から
理想的な輕金屬合金
製造に成功
〔仙臺國通〕東北帝大金屬材料部研究所では數年來滿鐵よりマグネシウム原鑛の利用による輕金屬の製法研究を依賴され高橋博士は本多博士指導の下に研究を進めてゐたが、マグネシウム、アルミニュームその他二三の輕金屬を合金調合、その重さは金屬中最も輕く鐵材の四分ノ一、その强度は鐵材と同程度の優秀な板金製造に成功するに至つた、マグネシウム合金を使用してゐた航空機兵器材料に新發見を應用すればより以上の優秀なものとなるべく世界各國が競つて研究中の理想的合金發見に一歩を先んじた譯である

佐伯海軍航空隊開隊
〔東京國通〕海軍省公表―昭和六年以來大分縣佐伯町海岸に工事中であつた飛行場埋立工事は愈よ完成し十五日佐伯海軍航空隊開隊式を擧行するが航空本部の河村少將等將官も參列する筈である

△大毎寄附東宮御成婚記念賞
神戶海洋氣象臺技師　日高高攵
京都帝國大學農學部敎授　武居三吉
商工省工業試驗場技師　澤口悟一

莊元駐日代理
公使暗殺さる
〔天津十四日發國通〕舊正月を翌日に控へ爆竹喧しの十三日午前一時十分、日本租界橘立街某住元駐日支那公使代理莊景珂(早大卒業、五九)氏宅に突如四人組の兇漢押入り、同氏にピストル四發を喰はせ卽死せしめて逃走した、急報に接し警官現場に急行したが既に遲く目下犯人嚴探中

線路監視人狙擊され
國際列車一時間半遲延
〔ハルビン國通〕滿州里十一日發國際列車は睦崗嶺を發し靜閑洪得に差しかゝるや、同地の線路監視小屋にて警戒中の監視人は突然暗中より何者かの爲に狙擊せられた爲、同列車は護衛が同所附近に臨時停車の已むなきに至りハイラル驛到着は一時間半遲延を來した、尚同國際列車は何等の故障も無くハルビンに向つたが夢を破られた乘車客は再三のおどよめいてゐる

鴨綠江の開閉橋
三月一日より廢止
〔安東國通〕朝鮮國境の名物として永年旅情を慰めてゐた鴨綠江の十字に開く鐵橋が河砂が堆積し舟運の便を妨ぐるため開閉廢止の運命になつたここは既報通りであるが愈よ來る三月一日より實施されることになり、ただの鐵橋になつた

映畫拉賓線一番乘り
近く完成
松竹ニュースから城戶所長の十大聲明に基く敎育衞生映畫「冬の王座」は漸く完成。スケートは京都の松竹アイス、スケート場で撮影スキーは營中スキー場を撰んだものの、松竹ニュース部滿洲支所の杉本、栗林兩氏が拉賓線開通當日便乘してこの歷史的な開通の模樣および沿線各地の事情を撮影した「拉賓線一番乘り」は目下六車部長監督のもとに尙技師が編輯中で發聲特輯一卷として近日上映のはず

日銀週報
(東京國通)

發行高	一、二三〇、九一四	四一〇、七八二
正貨準備	四二五、九一四	二一二、二〇〇
保證內譯 公債		
政府證券		一一五、三三二
手形		二三七、七四〇

日滿悲曲 生命線を行く
(上映上演) 國友雄吉 (荒川芳三郞畫)
(八十八)
カッフェ「華樂」

カッフェ「華樂」は、チチハルで屈指の店であつた。

店も綺麗だし、その上、女給はいづれも、粒選の美人が揃つてゐて、殊に支那料理が、格別に美味いといふので、なか〳〵の繁昌を極めて居るのであつた。

女給はすべてで十人餘りもあつた。その中、三人の滿洲娘と、二人のロシア美人とを除いたら、あとは皆、日本娘のみであつた。

客の中には、支那人やロシア人の顏觸れも可なり交つてゐるけれど、何といつても日本人が、やはりその大部分を占めてゐた。

日本人の客の多いのは、「華樂」は、やはり日本人の經營であるのと、おまけに、此處のマダムといふのが、その前身が、東京の藝者であつたといふ、てうど「乾ひ盃」のお蝶」といつた風の粹美人であつて且つ、非常な外交家で、なかなか客を、逸らさぬ處に、格別の人氣を呼んでゐるからで。加ふるに、美人揃ひの女給軍のサービスぶりも、まさに鬼に金棒の觀を呈していふのだから、客を捉へやうといふのだから、

で、まさに鬼に金棒の觀を呈してゐるのだつた。

殊に又、その日本人の客の中に、日本の駐屯軍の血氣盛んな靑年將校等の、多く交つてゐることも、この店の、一つの異彩といふべきであつた。

千原中尉も亦、チチハル駐屯中は、御多分に洩れず、よく此處へ出かけて來たもので、常連の中でも、强きが中にも、人情味豐かな、所謂花も實もあるといつた風の中尉の人柄が、女給達から、チヤホヤと、騷がれてゐたものであつた。

その「華樂」には、今夜も亦、その大部分のボックスは、客に占領されてゐた。

滿州の夜の街は、これからソロソロ零下何度の寒さに入らうとしてゐるのに、その寒さを餘所にして、店の中には、ストーヴの火氣がムッとするほど、暖かく立ち籠めて、もう〳〵と渦卷く、煙草の煙りの中に、談笑の聲が、賑やかにご歡語する。

そして、紅や黃や綠で、あくどく塗られた周圍の、支那式の彩色硝子燈籠の、微明りが照り添つて、其處に一種の、異國情緒をたゞよはせて居るのだつた。

千原中尉は、今しも、此處の表で車を下りると、賃錢を與へて車夫を降らせて、それから入口のカアテンを揚げて、店の模樣を、ソッと窺つてみた。

今晩は珍らしく、軍人の客は、一人も見當らなかつた。中尉に取つて、それは寧ろ、勿怪の幸ひであつた。彼はやがて、安心して、カアテンを捲くつて、はいつて行つた。

支那の少年を連れた中尉の軍服姿が其處に現はれると、カウンターからも、ボックスからも、女給たちの聲が一齊に「いらつしやい―」と、美しく響き渡つた。客の中には、その聲におどろいて振り返つたものもあつた。

そして、人々の瞳はすべて、軍服と少年との、奇妙な配合を驚かすやうに、ヂロ〳〵と見くらべた。

「アラ！　千原中尉―」と、甲高い聲で呼んで、奧の方のボックスの蔭から現はれて、華美な模樣の袂をひるがへしながら、誰よりも先に、バタ〳〵と中尉の處へ馳寄つて來た一人の女給があつた。

それは芙美子であつた。彼女は此處のスターであつた。――

齡は、まだ十八、九とよりは見えないが、實際は、もう二十二歲であつた。容貌は、背の高さも肥滿さも、申分なく、よく整つてゐる明眸皓齒といつた、明るい顏の持主であつた。

そして、何處かテキパキとした男まさりの氣性のひらめきを見せてゐる活氣のある女で、それが皆年將校たちの、人氣の焦點となつてゐるので、こゝでは斷然光つてゐる美人だつた。

その芙美子は、中尉のそばへ來ると、

「マア、御無事で、お珍らしいこと。いついらしたの？　――そして、この子供は――？」と。

さも懷かしさうに、微笑を交へながら、畳かけるやうに訊くのであつた。

滿鐵附屬地は還付の意思はない
大藏公望男の質問に對し ―廣田外相言明―

〔東京國通〕貴族院豫算總會は十四日午後一時三十九分開會、高橋藏相の説明ありたる後、八年度追加豫算を分科會に移さず直ちに採決、次で大藏公望男登壇

大藏男 今日の滿洲の治安は未だおさまらぬ故に三位一體の制度は已むを得ぬと思ふが關東廳に關しては今日關東長官は大部分新京に居り事務は頗る澁滯する有樣だ、政府の考へ如何

次で在滿警察機關に對する方針を問ふ

永井拓相 三位一體の制度は暫定的であるから改革に就ては研究してゐる、在滿警察機關に就ては關係者の間に協定を遂げ統一的警察行動をなし得る樣にしてゐる

大藏男 關東廳の事務聯絡上總務長官と云ふやうなものをつくる必要はなきや

永井拓相 答辯し樂る

大藏男 滿鐵附屬地の還付は今時機に非ず、これに對して答辯を求む

と述べ

廣田外相 還付の意思は持たぬ

と答へた

大藏男次で滿鐵改組問題に言及し

大藏男 拓務省に於て何らかの成案を今議會に提出すべきものではなかつたか、現在の所謂改組案によると持株會社を作るといふのだがそれでは頗る無力なものになつてしまふ、政府は滿鐵の將來をどう考へてゐるか私の考へでは第一に滿鐵の權限を中央機關に收め、滿鐵はたゞその執政機關とすること、第二に滿鐵の株を政府が全部買上げて了ふことであると思ふが、拓相はどう思ふか、

と質し

永井拓相 持株會社について種々研究中である

大藏男 滿洲移民はいつまで試驗移民を行ふのか

永井拓相 もつと大量的に移民を行ひ度いが匪賊の危險も考慮して行つてゐる

と答へ、大藏男は他の問題に就ては總理の出席を得た上で質問を續ける旨を述べ、一應質問を打切り午後三時四十五分散會した、次回は十五日午前十時より開會の筈

非常時未曾有の豫算
衆議院を通過
直ちに貴族院へ廻附

〔東京國通〕二十二億の豫算案と特別會計豫算を鵜呑にする十三日の衆議院本會議は午後一時十五分開會、直ちに日程に入り各豫算案を上程、豫算總會に於ける審査の經過報告のため前田委員長登壇説明を終り討論に入り野黨國民同盟の小山谷藏君起つて豫算案に反對し、政府を彈劾左の如く述べた

小山君 政府に確固不動の信念無く方針の無いことが此豫算に現はれて居る、我々は現内閣の非常時局擔當の力量無しとして此豫算を否決せんとするものである

と冒頭し

小山君 齋藤内閣は組閣以來二年を經過した今日調査との遁辭に隱れて何等爲す處無く財政上の辻褄を合せることにのみ苦心して居る斯の如くんば飛躍途上の日本は政治上、社會上に一大變事が起るかも知れぬ

と斷じ、國防豫算、外交豫算其他各個別的に不備を指摘し轉じて飛躍日本の姿を説き之に適用する何等の智識無きことを攻擊

次いで國同の政策を高唱し指導精神確立を叫んで反對論終り、これより[illegible]君登壇

吾等と言へども此の豫算案を以て充分とは思はぬがさりとて之を否決して不成立ならしめたならば、重大時局に一大暗影を投ずるが故に已むを得ず、本豫算に贊成する、而して吾等の欲するのは國防と財政の兩立する軍備である

と前提し更に十年度以降の海軍艦齡の數字の信用出來ぬ點を指摘して後海軍の補充計畫もロンドン條約の失敗の結果であり、故犬養首相の死も民政黨の失敗の結果の如くいや味を言ふので民政黨は盛んに野次を飛ばし、いきり立つて擱合ひまで始まらんとしたが、幹部の慰留で漸く靜まり次いで國同の中村繼男君は小山谷藏君(國同)と同樣豫算案に對する反對意見を述べ、代つて政友會の田子一民君は大口喜六君の演説に對する贊成演説をなし、次いで第一控室の杉山元治郎君は豫算案反對論を述べ最後の民政黨の小川鄕太郎君は既報の希望條項を述べたる後總豫算は國防費偏重である、我々は不滿だが大所高處よりこれに贊成するの已むを得まいと述べ更に國防と經濟との調和を主張し財政税制の整理を行ふべきだと説き、公債發行額を漸次減じ收支の均衡を回復する政策を政府が速に採らんことを希望し贊成演説を結んだ、それより採決に入り豫算案は無事衆議院を通過、貴院に廻附された

國民同盟遂に
政府不信任を決議
廿日までに本會議上程

〔東京國通〕唯一の野黨國民同盟では倒閣一本槍で進んでゐるが十二日午後院内に安達總裁及び院内外總務聯合協議の結果、政府不信任の決議案を決定、第一控室の贊成を得て直ちに衆議院に提出した 決議案の内容は

衆議院は現内閣を信任せずと云ふにあり之が理由として政府の無能を痛擊し斯の如くして推移する事は我帝國の進運を阻止するものたるや歴然たり、速かに現内閣の引責を求め更始一新の經綸を行ふ事を提出する所以なり

と述べてゐる、尚右彈劾案は廿日頃迄に本會議に上程する方針でその際の説明には清瀨一郎氏、彈劾贊成の演説には鈴木正吾氏が立つ筈である、第一控室より贊成演説ある筈である

艦齡内のみによる現勢計算は
米國へ對する豫防

〔東京國通〕十三日の衆議院本會議で前田委員長は海軍當局の傳言とし、帝國海軍は現有勢力を計算する場合、艦齡内の艦船のみを計上すると報告したが右は豫算總會での内田君の質問の釋明たると同時に一九三九年の海軍會議への考慮からと觀られる即ちアメリカ側が艦齡超過艦も現有勢力に合算するかも知れないから之を豫防せんためである

大河内子と
藏相の一騎打ち

〔東京國通〕十四日の貴族院本會議は豫算案が衆議院から送附され愈よ本舞台となつたので緊張味も一段と濃厚となり缺席議員も尠なく傍聽席は鮨詰めの盛況である午前十時十五分開會高橋藏相登壇九年度歳入歳出豫算の大要に就て衆議院でなしたと同樣の演説をなし、終つて豫算案に對する次の質疑に入り

大河内輝耕子(研究) 藏相の説明によると來年度から財政計畫の確立を圖すは困難であるとのことである、成程海軍補充計畫、陸軍整備、滿洲事變費等多の未知數字相當あるが陸海兩相その他の答辯によりもう將來そう心配することはなからうと思ふと言はれて居る又國際通貨が不安定であることにもよらうが要するに内地の景氣が恢復して居ないから出來ないといふことさして行くのは米國であらうが、之とても景氣恢復に專念してゐるもの〻未だ世界を指導するに足るまでに至つてゐない、斯る情勢である以上國内生産及び消費の均衡を以て税制の確立を圖り得ない增税は景氣の恢復を俟つて實現すると簡單に否込まれてはいけない、增税に就ては日日私は頭の中でに解釋して宜しいか、地方移讓は却つて結果がよくないと考へるが如何

高橋藏相 大河内子は樂觀されて居るが私は同感だとは申兼ねる、外交工作の次ぎは戰爭になるかならぬか私は元より戰爭にならぬことを希望して居る、滿洲事變費の如きも陸軍が今後二ケ年間位の内に平年化するであらうと云はれたとかあるが之でも實際に當つてみねば解らぬ、將來心配はないと言ふことは私はどうしても出來ない、國際間の通貨政策に就ては各國共夫々安定を計つてゐる、第一に指導考へてゐるが今日未だその時期でないと思ふ

大河内子 藏相の心配は萬が一の心配であるそれを待たねば税制が確立出來ないとすれば國民の不安は何時迄も去らないであらうさすれば赤字補塡の尨大な公債として當局が思ふ半分も纏るまいと思ふ、財政計畫の確立に就て藏相は何か考へてゐないか

高橋藏相 財政建直しの年度に就ては前述の如く明言出來ない、赤字公債は出來ることなら發行したくないのであるが、一般金融界に對する刺戟としても發行せざるを得ないのである、政府が公債を發してドル金を使ふので今日財界も漸く恢復に向ひ、失業者も漸次減つて來てゐる、赤字公債が民間の生業に障碍を來した例はないのである

斯くて正午散會

大口君の民政攻擊で
往年の泥仕合蒸し返しか

〔東京國通〕政友會の大口喜六君が十三日の本會議席上の討論に際し「尨大なる補充計畫を必要とするに至つたのは實にロンドン條約に由來するものでこれを締結するに至つた、民政黨の責任は重大である」と述べて民政黨攻擊の一矢を放ち、これに對し民政黨の小川鄕太郎君が反對論を述べるに至つたので再び往年の泥仕合が兩黨間に蒸し返されるのではないかと觀られるに至つたが、同問題に關して民政黨は政友會がこの問題で之れ以上積極的行動を執らぬ限りこれを論議せずとして居り、これに對し政友會は既往のことは餘り論議したくはないが豫算總會の席上で同問題に關し質問を行つてゐる以上本會議席上に於てこの事に言及するのは當然である

日支好轉説と
軍部側の觀測

〔東京十五日發國通〕最近一部に於て日支關係好轉の兆ありとするものあるが、陸軍方面では諸般の情勢から見て必ずしも然らずとなしてゐる、即ち南京城内日貨排斥運動は依然猛烈で同地の邦人貿易商西亞洋行も未だ開業不可能の狀態で、同地の邦人新聞通信記者は尙尾行され發信全部は檢閲を受けてゐる情勢で、我に對して一面抵抗、一面交涉の態度を持するものであると觀るが適當で、彼がその非を改めねば日支關係好轉の前途尙遼遠と觀てゐる

廈門の軍用飛行場建設
福建不割讓條約違反
我政府警告を發せん

〔東京國通〕某所着電によれば南京政府では最近廈門島内に軍用飛行場建設を計畫中であると、右は一月下旬に行はれた福建經濟委員會の決議に依り福州と廈門に軍用飛行場を建設しその經費に棉麥借款を當てるものであるか、若し事實とせば我が國防に重大影響あり且つ軍事用に國資本を流用することは不割讓條約違反となるので、國交の上事實とせば警告を發する模樣である

菱刈軍司令官
南嶺各部隊初度巡視
倉本少佐の墓前に花環を手向く

菱刈軍司令官は十四日午前九時官邸出發岡村參謀副長以下幕僚を從へ南嶺各部隊の初度巡視をなし事變以來動功を立てたる電信部隊及び關東軍自動車隊に對し別項の如き賞詞を授與し過ぎし南嶺の戰闘に護國の露と消えた、倉本少佐以下戰没者の墓前に花環を手向けて懇ろに英靈を弔ひ午後三時歸還した、因に軍司令官として菱刈大將の南嶺巡視は今回が始めてである

賞詞　關東軍自動車部隊

滿洲事變の初期より全滿各地に活躍し軍の作戰行動に又補給業務に遺憾なく其の特性を發揮せり特に大興安嶺作戰並に[illegible]嚴寒の候嶮路險峻を超へ凡有危難を排除して懸軍長驅第一線戰闘部隊の快速なる輸送に任じ續いて適切なる補給に當り曠古の戰勝を博するの因を成し偉大なる功績を顯せり是れ蓋隊長の指揮統率宜しきを得且將兵一同堅忍持久克く犧牲的精神を發揮したる結果に外ならず、洵に賞讃に價す、仍て茲に賞詞を與ふ

昭和九年二月十四日　關東軍司令官　菱刈隆

賞詞　電信部隊

滿洲事變勃發以來全滿各地に分駐し寒暑を論ぜず晝夜を分たず終始繁劇なる勤務に服し軍全般の通信聯絡に任じて遺[illegible]闘兵團と行動を偕にし其の指揮を容易ならしめて偉功あり此間屢々危險に暴露し困苦缺乏に堪え通信施設をして今日あるの基礎を確立せり蓋其の本務の隱然として華ならざるものあるに拘らず默々として堅忍持久克く其の任を全ふせるは隊長の統率宜しきを得たると將兵の犧牲的精神發露の結果とに外ならず洵に賞讃に價す仍て茲に賞詞を與ふ

昭和九年二月十四日　關東軍司令官　菱刈隆

日英綿業會商
いよいよ開始さる

〔ロンドン十四日發國通〕日英兩國綿業代表は愈よ十四日午前十時半より商務省で圓形のテーブルを圍んで『正式』に會商を開始したが會商の結果が直接經濟的利害を伴ふため日英兩代表とも態度頗る愼重を極めて午前の開會式では日英兩國代表とも何れも具體的提案を持出さなかつたと確聞する、今會議は殆ど絶對的秘密會議で議事の内容は簡單なコムミユニケ以外容易に聞知することは出來ないが午前の會議に於ける演説でランカシヤ綿業團代表バーロー氏は豫期に反してランカシヤ當業會の具體案を持出さず從つて和戰兩樣の準備を整へて會商に臨んだ岡田主席代表も日本綿業會の立場に就き總括的見解を述べたゞけで市場範圍、割當制度等に關する具體案には全然觸れなかつたと信ぜられる、要するに日英兩國會議は十四日午前の會議で先づ除幕を濟ませたゞけで未だ具體案をぶちまけて論戰を鬪はす段取りに迄達してゐないと觀るのが至當で、殊にランカシア綿業代表團の間には十四日夜ロンドンを出發し、一旦マンチエスターに引揚げる人々もあるらしく、從つて本日の『會議』は專ら日英兩國代表の正式顏つなぎと豫備的意見交換の範圍を出ないものと解せられる

滿洲事變論功行賞
資金總額五千四百六十餘萬圓
衆議院で政府委員の言明

〔東京國通〕十三日の衆議院赤字公債委員會に於て大藏省政府委員は滿洲事變論功行賞公債の内容に關する質問に對し右行賞金總額は五千四百六十餘萬圓に達する旨言明した尙行賞を受ける人員の概數は陸軍三十六萬、海軍十五萬、軍部以外七萬人で合計九十八萬餘である

第二次會商
來る二十一日

〔ロンドン十四日發國通〕十四日午後二時三十五分から續開された日英綿業協議會は審議一時間五十五分で散會した第二次會商は十五日續行の筈であつたが來る二十一日に延期された

ウヰン郊外の
暴動
益々尖鋭化

〔ウヰン十三日發國通〕ウヰン郊外各地の騷擾は十三日拂曉にいたるも尙終熄せず、各勞働者區域の暴動は極めて重大で警官隊の野砲は郊外の社會民主黨の本部を砲擊中である又軍隊は民主黨側の死守する二つの長屋を占據し更に夜明けと共に他の建物を猛襲するため目下待機中一方社會民主黨員のため占領されたハリゲンシユタツトの警察署は裝甲自動車隊の出動によつて軍隊のため奪ひ返され社會民主黨員は某所から撤退した

日本人官吏の
入國查證拒絶さる
ソ聯の異常な底意を當局警戒

〔東京國通〕北洋漁業を繞る日露の各種交涉は依然好轉の『樣子』が無く、最近に於ても我國官憲の渡航を拒絶した、即ち農林省が漁業準備のため現にモスクワに派遣中の藤田事務官の交替として派遣せんとした十河技師並に二月廿日ウラヂオで擧行される漁區競賣立會のため派遣せんとする藤田技師、渡邊囑託の三名に對しソ聯側は入國の查證を拒否し、十四日に至つて漸く十河技師に對してのみ查證を承認し來り、ウラジオ行の兩名に對しては遂に查證を肯んぜず、入札立會ひを不可能ならしめるに至つた、農林省では右の如きソ聯の態度は例年の樣からせて、入札に當に合ふ程度に查證を出すものと樂觀してゐたが、十四日に至るも遂に承認來らず、邦人側官吏の立會を認めざることが明瞭となつた、右の事實より見ると今回の入札に對しソ聯が異常な底意を持つてゐることしか思はれず、農林省はこれを重大視し、當業者に對し『注意』を惹いて競賣に參加する樣警告する筈である

鴻業公司役員改選

大連山縣通四二一に本店を有つ株式會社鴻業公司は今次役員改選の結果左の通り更任又新任を發表した

專務取締役　吉岡壽三郎
取締役　石川忠一
取締役　中澤正治
取締役　香川正一
取締役　渡邊得司郎
監査役　新谷俊藏
監査役　本倉文雄
[illegible]

又も反旗を翻した
太平匪

〔局子街國通〕高爪站に於て歸順交涉中又も反旗を翻して八日夜北方に逃走せる太平匪は拉致せる人質千蛟河商務會員、中島警務指導官等廿余名を禁足したまゝ双廟子の密林に潜伏してゐるものゝ如く、我が討匪軍では反覆常なき太平匪を一擧に潰滅すべくその巢窟を目指して四方より包圍體形をとり前進中である即ち拉賓線警備隊の主力〇〇名は十一日新站を出發、高爪站を經て老黑溝に又その一部は馬鞍山を經て檢樹溝に向けて行動を開始し、敦化、小城子、五常の各部隊もこれに呼應して十二日前進を開始した、局子街の討匪司令部よりは十一日夜荒木次席參謀臨時列車にて出發、新站に至り各討伐部隊の指揮に當つてゐるが、何分にも討伐の鋭鋒を避く可く多數有力な人質を拉致してゐることゝてその解決は相當の困難を伴ふものと觀られてゐる

吉田中尉負傷

〔局子街國通〕西部三道溝附近掃蕩中の人見部隊、吉田〇〇隊は十三日拂曉五家子山中に於て約七十の有力な共匪と遭遇し、約一時間半に亘り銃火を交へた結果[illegible]し、凱歌をあげた、敵の遺棄死體二十七、捕虜四、味方は〇〇隊長吉田中尉右大腿部に名譽の貫通銃創を負ふたるも重傷ならず、尙この戰闘により西部三道溝附近の共匪は潰滅に瀕す打擊を蒙りたるものと觀られ、吉田〇〇隊の殊勳がたゝえられてゐる

日蝕觀測隊に
大成功の叫び
思はずもれる科學の勝どき

〔ローソップ島十四日發國通〕日蝕觀測の日は遂に來た、氣遣はれてゐた空も紺青に明けて、氣にかゝる雲もなく、絶好の日和、前夜來殆んど徹夜して觀測準備を整へた早乙女博士を始め觀測隊員は夫々定めの部署につき林立する觀測器を空高く向けて時の至るを待つ、午前八時廿一分廿四秒燦々たる太陽は先づ右方から缺け始めた、斯くて蝕は進み午前十時五分廿五秒、太陽は全く皆既蝕となり南岸の天地は暮の色に包まれて黒い太陽が月先に映えたが二分十秒間の時は忽ち過ぎ去つて太陽は再び光を現し日は月と別れを告げて晃々と輝き出す、思はず觀測隊員から「成功、大成功!」の叫びが擧る、十一時卅七分卅四秒太陽は全く復圓して高々と南岸の空に輝いた

次の日蝕は
一九三六年六月十九日

〔東京國通〕十四日ローソップ島の日蝕も世界科學者の手で見事觀測されたがこの次の皆既蝕は一九三六年六月十九日でこれは日本でも見られる殊に北海道、黒河、ハバロフスク邊りは絶好の觀測場所とみられる

人事往來

▲八田副總裁(滿鐵)十五日午前七時大連から
▲十河理事(同上)
▲多田少將(軍政部顧問)同上
▲喜多大佐(關東軍司令部)十五日午前九時發奉天へ

海外經濟

▲銀塊及爲替

品目	相場
倫敦銀塊	二〇片四分一
同 先限	二〇片一六分五
紐育銀塊	四五仙八分七
孟買銀塊	[illegible]
米英爲替	[illegible]
米日爲替	[illegible]
米支爲替	[illegible]
スチール株	[illegible]
アナゴンダ株	[illegible]

▲印棉

限月	相場
現物	[illegible]
三月限	[illegible]
五月限	[illegible]
七月限	[illegible]
十月限	[illegible]
十二月限	[illegible]
一月限	[illegible]
ブローチ	一二九留比
オームラ	一八二留比
ベンゴール	一四〇留比

各地市場

▲大阪株式 ▲同短期 ▲大連株式 ▲大阪三品 ▲大阪棉花 ▲大阪期米 ▲仁川期米 ▲橫濱生糸 ▲神戸豆 ▲カルカッタ麻袋

[illegible]

商業五年生の不穩などない
眞面目に試驗をうけてゐる
山内配屬將校語る

新京商業學校五年生の東校長不信任から卒業試驗なかばにして受驗を拒否したといふ不穩事件が一部に報ぜられてゐるが右に關し山内配屬將校は次の如く語る

そんな問題はない、四年生の問題があつて以來みんなが疑心暗鬼を生じてゐるのでこすのことでもすぐ神經を尖らせるからいけないのです、現に五年生は全部登校して今平常通り卒業試驗をうけあんなことが世間に傳へられるのは甚だ心外であると大變憤慨してをります、五年生はあと十日余りで卒業するのです、そんな無謀なことをするはづがありません、校長が大連に行つてゐるのは恒例の全滿中等學校の校長會議で決して問題があつて行つたのではありません

東新商校長 大連で語る

〔大連國通〕新京商業の同盟休校問題は、その後東校長に對する兎角の噂が飛んでゐるが、十四日午後四時同問題で有賀學務課長及び秋山視學と鳩首對策を協議中であつた同校長を訪ひ不敬事件その他新京電について質すと意外の面持で強く否定しながら語る

左樣な不敬事件があつた等とは以ての外です苟も教育勅語を式場に置き忘れる等そんな事實があれば校長として安閑として居られると思ひますか、それこそ身を以て處決せねばならぬ問題です、こんなことは云ふだに恐懼に堪へないことです

はやオヒナサマが現はれました
今年の流行とお値段は？

雛さまの中心ものの値段は―最低價品は尺三寸もの―尺六ものの極上は御殿親王十三圓七十錢、ぼんぼり一

ほかほかと照り續く二月の陽は早くも春日和の觀がある、内地であれば梅も散り果て野原の千草が芽ばえ出る候であるがわが新京にはそれまでには余程日がある、それでも街を歩いてゐると昨日あたりから店頭に雛人形が飾り出され、立看板にはオヒナ樣の繪を書き出してゐる、さて今年のお雛さまはどんな具合だらう、その一番に賣り出した日本橋通り平本洋行にちよつと尋ねて見たら主人は

何を申しても關税の高いので困る、餘り大言は出來ないが税關吏の立場からいへば税金は取れるだけ取るのが仕事かもしれぬが

我々の立場

からいへば一錢でも安く仕入れして安くしてお客さんに賣りたいのだから一番苦しいのは我々商人です、例へば昨年六百二十一圓七十二錢の原價に七十二圓八十錢の關税をかけられた、即ち一割六分の關税だつたのが今年同じ品物を五百十二圓だけ仕入れたのに百八十五圓六十三圓の關税だから三割八分になる、こゝに早くも一割二分の關税の差が生じてゐるお雛さんは原價はちつとも上つてゐないが結局高くなる、だから從來一割の口錢をとつてゐたのを五分の口錢だけとるといつた

具合にして

お客さんには少しでも安く奉仕したいのです、までお

御殿、親王七圓、ぼんぼり一圓三十錢、隨臣一圓、五人囃四圓五十錢、三人仕丁三圓、櫻橘一圓三十錢、蝶膳一圓九十錢、高月三十錢、菱台二十錢、三寶徳利四十錢合計二十二圓

圓七十錢、隨臣一圓五十錢、三人仕丁四圓五十錢、櫻橘一圓七十錢、蝶膳二圓五十錢、高月四十錢、菱台四十錢、三寶徳利一圓三十五錢、合計三十四圓三十五錢なほ二尺もの極上は合計で三十九圓三十五錢

これ等中心物は各自の家で買ふべきで他の小道具浮世繪などをお祝として他家に贈りものするのが普通であり

浮世人形は

一圓から八圓位、種類は十數種類あり、たんす、長持、火鉢などは五十錢から六圓五十錢位までである

東京ものが何といつても第一位

お雛さまの生産地としては東京、京都ものが一等よく、その内でも東京ものが

『上品』

だ、他には名古屋、香川ものが有名だがこれ等は自然と田舍じみて來て何といつても東京ものだ、人形ばかりでなく箱が東京でないと本當のは出來ない東京は矢張り江戸時代からの産地だけあつて奥ゆかしいところがある、おひなさまの種類には大光作、追松米翠などがあり、一二年前流行した爆彈三勇士や滿洲風俗などをかた取つた人形が出たがどうしても

『値段』

が高くなつて二十圓で出來るのがこんなものは二十八圓も三十圓も出さなければならぬので余り出なくなつた

モダン人形

一九三四年型のモダン人形としては、人形使節、安全地帶、忠犬アルフア、帝展、銀ぶらの人形があるが、これは何れも二圓から六圓五十一錢まで殊に犬年の忠犬アルフア、交通事故頻出を反映して安全地帶等は、今年新しく出來たもので趣味人形としては木目込みどり、少女人形（參二一謂）こよい、童謠等で、外に竹細工の小さい人形もあるが、これは價段はまちまちで、竹人形の小さいものは三十錢位からあり、童謠人形、少女人形は一圓五十錢から、二圓位までである、殊に今年は昨年から流行してゐるは滿少女の人形が非常に多くなつてゐる

消費組合 雛人形陳列會

滿鐵消費組合新京支部では十五日から同所に於て雛人形陳列を開催中であるが陳列人形はキメコミ雛、敷島ヒナ一式ヒナキメコミ月ヒナキメコミ豆ヒナ（親七、官女、五人囃、隨臣衛士）茶ヒナ、定式ヒナ、小松ヒナ、春月ヒナ、御殿、雪洞、櫻橘、御膳揃、簞笥等でその外菱台や白酒等も一式揃へて販賣してゐる

街の日記

新京高女卒業生 送別音樂會

新京高等女學校では十六日午後一時から音樂會を開催する例年此の會は公開で招待狀を各方面に出すが既に十周年記念をやつた後なので今度は卒業生送別の會とし内輪だけにとゞめるが希望の向は參聽されたいと

新京高等女學校 スケート競技會

新京高等女學校では來る十七日午前十時から正午迄構内リンクでフキギヤーを主とした競技を行ひ、午後は西公園リンクでスピードを主とした競技を催すと

伊斯蘭協會 成立大會

新京伊斯蘭協會成立大會は十七日午前十一時から長春路清眞寺内で擧行

落しもの

▲吉野町二ノ一六中和電器商會内李鳴雨氏は十三日午後零時三十分ごろ寛城子から自宅に歸つた際客馬車上に電氣計量器一個時價百圓を置き忘れた

盜難屆

▲吉野町二ノ一四赤塚辛一氏所有自轉車一台時價二十圓を十四日午後十時三十分ごろ自宅前道路で窃取された
▲祝町五ノ一四蒲田兵一氏所有自轉車一台時價四十圓を十四日午後五時三十分ごろ自宅前で窃取された
▲梅ケ枝町二ノ二[illegible]原尹守氏所有アルミニユーム釜一十二個を十三日午後十一時から十四日午前六時の間に倉庫の鍵を破り窃取された
▲入船町二ノ一岸本仲治氏所有の黑皮製短靴一足時價十圓を十三日午前八時ごろ自宅玄關で窃取された

火災二件

十五日午前八時十五分ごろ市内曙町三丁目二十番地長谷川工務所二階天井から出火したが新京消防隊員がかけつけ消火に努めた結果、同九時鎭火した、原因損害は目下新京署で取調べ中である
▲鐵道北小松製材所製材工場から十四日午後五時十分出火したが大事にいたらず同三十五分鎭火した

御大典奉祝放送
畧と大綱決定す
全滿並に日本は勿論
對米、對英、對獨放送も計畫

滿洲國曠古の御盛儀たる御大典の奉祝放送は新京放送局中心となりハルビン、奉天、大連の四局合同の下に協議を進め、過日電々會社本社に於て打合せを行ひ、略々放送番組を決定した、此の記念放送は全滿並に日本全國中繼たるのみならず、對米、對英、對獨放送も計畫され、劃時的大放送として各方面より多大の期待をかけられてゐるが、放送内容は大要次の如くである

△三月一日　一、登極式の御模樣（全滿並日本全國中繼）曠古の御盛典を執政府式場より状況放送、尚執政府より郊祭式場に至る御道路にマイクを設置、國民奉迎の状況放送並に順天廣場式場に於る状況放送の準備も進められ、郊祭の御儀は對米放送が計畫されてゐる
一、日滿交驩講演、日本より廣田外相の祝辭滿洲より謝總長の答辭
△三月二日　記念講演（全滿並に日本全國中繼）鄭國務總理、菱刈全權大使
△三月三日　一、饗宴の御模樣（全滿並に全國中繼）一執政府饗宴場より状況放送
△奉祝放送週間（三月一日より一週間奉祝放送週間）
一、滿洲國大官の全滿中繼による記念講演あり目下各省々長各市長に交渉中
一、一日二日三日の夜間演藝放送は日本よりの奉祝放送番組を中繼
一、四、五、六、七日は大連、奉天、新京、ハルビンの放送局に於て放送番組を擔當し各地の奉祝振りを現したる一流出演者を網羅し全滿放送として豪華版編成
一、週間中全滿並日本全國中繼として大連、奉天、新京、ハルビン各放送局より各地代表音樂演藝の晝間放送を行ふ
尚ほ以上は御大典奉祝放送の大要であるが、放送時間並に放送者等具体的放送番組は不日發表される筈である

郊祭の儀は
午前六時より執行と決定

曠古の大典たる三月一日の郊祭は同日午前六時より順天廣場式場に於て簡任官以上の高官二百餘名列席の上嚴肅に執り行はれる事となつた

不義の妻

市内吉野町五丁目八番地雜貨商石田正雄氏（假名）の妻定子（二二）は十四日午後八時ごろ同家店員石川寅雄（二五）と手に手を取つてドロンしたので石田正雄は新京署に保護方を願出たが二人は兼てから主人の目を避け關係を續けてゐたものである

新京神社の新年祭
十七日に執行

來る十七日は新年祭で新京神社で嚴肅な祭典が執行される地方事務所長が供進使として參向し幣帛を奉るなど一年中でも重い祭典である、その式次は左の通り

一、二月十七日午前十時一同參集
次　幣帛供進使社務所より參進社務所前にて手水の事
次　參集の諸員拜殿前に供進使を出迎ふ
次　拜殿前祓所にて祓式
次　祭場へ參進一同著席
次　宮司祭儀を始むる由を使に白す開扉（奏樂）―獻饌―（奏樂）―祝詞奏上―幣帛供進―（奏樂）―使祭文奏上―使玉串奉奠―（隨員列拜）―宮司玉串奉奠―（神職列拜）―參列員順次玉串奉奠―撤饌（奏樂）―閉扉（奏樂）
次　宮司祭儀終る由を使に白す―（祭式所要時間約四五分）
次　退出社務所にて直會

多門二郎中將
今朝七時逝く

（東京國通）多門二郎中將はかねて胃潰瘍にて赤十字病院に於て治療中十五日午前七時耳下腺炎を併發遂に逝去した、享年五十七歳、自宅は東京市澁谷區豊分町二丁目で葬儀日取等は未定である

王道の光のどかな
新京の舊正月
政府要人執政に賀表を捧呈

新京の舊暦正月は滿人街の大晦日から打續く爆竹の音に夜が明けた、日本側の官廳は例日と變りなく業務を執つてゐるが、滿洲側の官廳其の他の機關は全部休み帝制實施を前にしたこよなき喜びの正月を滿喫してゐる、執政府では恒例により午前十一時より拜賀を受付け各要人の名で執政に賀表が捧呈された、城内は戸毎に五色旗がひるがへり春聯の景氣のよい文句が門口にはられ滿洲氣分百パーセントだ、行交ふ車馬も緋牡丹の造花を馬首に飾り、街路に遊ぶ子供の姿はないが深く閉じた家庭の奥から和やかな笑聲が洩れ王道の光閑かな元旦の日が靜かに暮れて行く

土木技師の無錢遊興

市内東一條通巴旅館止宿土木技師小林治夫（三七）は十五日午前二時三十分ごろ三笠町料亭梅本に登樓十八圓餘の無錢遊興をなし家人の目を盜み逃走を企たが發見され新京署に突出され嚴重説諭された

鄭家屯天守教教師
強盜に射殺さる

十三日午後六時半鄭家屯天主堂に滿人強盜二名押入りカナダ人舊教宣教師エミールチヤーレスト氏及滿人一名を射殺何れにか逃走したので滿洲國官憲で目下犯人嚴探中であるが、今回の事件は單なる地方的犯罪で國際問題等は起らぬものと觀られてゐる

青砥部隊 凱旋

熱河の討匪聖戰に武勳赫々たる混成第〇〇團青砥部隊は十五日午前十時錦州から來京凱旋した、多數出迎人の歡呼の裡に第四番線に進入した軍用列車はその儘第二番線に入換へして下乘ラツパとゝもに飛び降りる兵士たちは嬉々として聯合婦人會員のお茶の接待をうけだ中には久方振りに知人と會見して友人の幼兒を抱き上げて喜び笑む勇士あり新京驛頭は凱旋の情で一杯であつた、凱旋部隊は十五日午後一時三十分發列車で京圖線を經て原隊に歸還の予定である

三省堂製本所の火事騷ぎ

十五日午後一時市内三笠町三丁目九番地三省堂製本所屋上の物干に乾してあつた衣類に隣家嬉野方の煙突から飛火したがそれより先家人が揉み消し大事に至らず濟んだが場所柄非常な混雜を呈した

大經路署で
馬賊團四名逮捕

大經路警察署に於ては最近市内各地に頻々として發生する強盜事件の關係犯人劉有謙、徐作振、買文普、粱山の一團が市内東三條通り附近に根城あるを探知極力捜査中二月十一日午後二時市内鐵道北「モヤシ」販賣店を襲ひ衣類六點大洋二十四圓を強奪更に午後八時三十分頃城内旭通り三十五號干洪貴方を襲ふべく計畫し其の馴染たる一團中の劉有謙を先行、何喰はぬ顔して對談せしめ他の二名は見張りに一名は屋内に侵入所持の豚屠殺用刀を干洪貴の妻に突付け脅迫し大洋三十三圓衣類二點（時價五十餘圓）金腕輪二個、婦人金耳飾り一組（時價百圓）合計約百七十圓を強奪したる旨の急報に接し大經路警察署に於ては直ちに非常召集を行ひ警戒捜査中同記劉有謙は翌十二日朝何喰はぬ顔にて被害者干洪貴方に立廻りたるを張込中の刑事之を逮捕し次で徐作振、同日居據東方北鐵路附近、粱山は同人宅附近に於て何れも之を逮捕し取調べの結果該賊團は犯行後附屬地祝町順發號に至り同家傭人孟廣鈞に毛皮支那服二着の保管方を依賴し大洋十圓金指輪二個、耳飾一組を劉有謙に與へ殘額は他の三名にて居據附近に持歸り分配したこと判明したが犯人は擧揺極まる剛の者にて餘罪ある見込みに付目下引續き嚴重取調中因に今回の捜査に從事したる殊勳者は神谷、尹、楊、牛巡官尹金警長及び他に警士四名計十名である

首都警察廳で
宿泊料統制

首都警察廳では三月一日の大典に際し滿人旅館業者暴利取締ならびに設備改善等萬遺憾なき樣管内各旅館を臨檢し室内の大改修を命じ又料金は一等旅館一等室三圓以内、二等二圓以内、三等一圓五十錢以内、四等一圓以内、二等旅館一等室一圓五十錢以内、二等一圓以内、三等六十錢以内、四等二十錢以内、三等旅館一等室一圓以内、二等八十錢以内、三等五十錢以内、四等二十錢以内、四等旅館三等室五十錢以内、四等二十錢以内、尚旅館等級に拘ず一室に多數同宿する場合一人二角

淺間丸遭難船員遺族へ
英國より弔慰金

（東京國通）昨年八月卅一日夜英國タンク船アセルクキーン號（八七八〇噸）は大島沖で遭難、犧牲者の死体は當時附近に出航中の漁船淺間丸に手厚く收容された所が、その淺間丸は昨年末同じ大島沖で遭難乘組員十七名行方不明となつた、これを聞いたクキーン號の本社で非常に同情し今回ロンドンより遺族へ四萬圓送金し來つた奇しき因縁の國際美談として感激されて居る

積雪で製糸女工十二名壓死

（新潟國通）十四日午前四時村松町佐々木製糸工場の寄宿舍が積雪の爲倒壞し女工十九名下敷となり十二名壓死した

勝美事件 公判延期

（大連國通）中薗秀雄、兒玉[illegible]美に係る第一回公判は十五[illegible]辯護人より延期の申請があつたので法院[illegible]二十二日又は三月はじめの方針であるが次回公判[illegible]玉博士の召喚問題をめぐ[illegible]波瀾を豫想されてゐる

慶安異聞 艶魔地獄

（舞臺上演映畫化）　玉水三郎　（畫）長谷川小信

身元調べ（六）

（百七十四）

客人といふのは三千石の旗本で立花掃部。即ち當家の娘小蝶と、松平伊豆守の臣、奥村權之進との仲に立つ媒酌人であつた。

燕の太吉が目明し一人を連れ、中に挾んでお燕を引立てやうとする、其跡に從ふ小島三平の四人一行を、呼止めたは此の立花掃部。

下城の途中である掃部の、いかにも姿の凛々しさに、燕の太吉は遠くから一禮して、恐る〳〵其前に來た。

苟くも三千石の旗本が、當時嫌はれ役人と言はれた目明しなどに、聲を懸けるべきではないが、掃部は一時寺社奉行であつた事もあるので、彼等の爲す所は知つてゐた。

「コリャ其方は、風體より見る所町奉行手附きの者か、又は八州役人體に屬する者ではないかと思ふが、其婦人を何れへ連れ參る」

太吉も近寄つて見て、初めて元の寺社奉行といふ事が判つた。

「コレハ〳〵御前でゐらつしやいましたか、存じませんで失禮申上げました……エ、お尋ねの女は、些細の嫌疑で繩も打ちませんが、此者の兄が火附け人殺しの下手人で、大事な證人でもございますので、女の事なり勦はつて連れ參りまする所で……ヘイ」

「フーム左樣であるか、それなる連の男は、小島三平であらうな」

ギヨツとした三平、

「ヘイ、私は仰の通り、楠木職の小島三平でございます」

「職人風情の身にて、苗字を持つ三平……。其方主人は高坂甚內であつたのう」

「ヘイ……左樣でございます……御前は能く御存知でゐらつしやいますな」

恐る〳〵言つたもの丶、內心如何にして此武士が自分を見知るかに驚き呆れた。

「可い……一同行け〳〵」

「ヘイ、御免蒙ります」

太吉始め四人は、丁寧に一禮して行き過ぎた。

取つて返さうとする掃部の背後には大川郁之進方の用人、木屋佐內が立つてゐて、

「殿樣、お懐々しいお尋ねで、手前は吃驚致しました」

「イヤ〳〵之も此度の縁談に關係のある事。幸ひ其方が聞いて居つたは好都合。一應此事奧方へ申入れて置かう」

一旦暇乞ひした大川郁之進の妻妙代に、再び對面を申入れた掃部は、用人と共に再び客室へ通つた。

媒人としての掃部が、今日當家へ來たは、奧村權之進の承諾なきに、破談を申入れた其隱れた秘事を打明しに來たのであつた。

それは先年謀叛人として召捕られ獄死したる、高坂甚內に縁故ある、丸橋忠彌の門弟となつてゐる權之進。それと知つたので、掃部一存を以て婚姻破談を、中間に於てなしたもので、掃部は丸橋忠彌の縛人に就て、非常に目を光らせてゐたのであつた。

縱令大川郁之進が、破談を肯にぬとしても、破談させずには置かぬといふ意氣込みで來たので、郁之進不在の留、妙代にとても職當な挨拶を申し込んで、折角纏まりかけた縁談を九分通り打毀した上

「若し此上此縁談を纏めんとならば、立花掃部媒酌御辭退申すより外はござらん」

斯う斷言して、ズン〳〵蹴つて行くの、用人は玄關へ見送つた。

金曜　戊午　先負　定　牛宿　二月十六日　舊一月三日

●一白の人　泰然自若として事に驚かず初志に進むべし　庚さ辛さ壬が吉
●二黑の人　服間の道は實力を豐富に蓄るにあり勉めよ　丁さ申さ壬が吉
●三碧の人　不言實行を旨とし傍目を振らず直進すべし　乙さ辛さ壬が吉
●四綠の人　潑剌たる元氣を畜へて事に屈せず辛抱せよ　甲さ乙さ辛が吉
●五黃の人　一家を束ね得ざるは衆を帥ゆるの力も無し　己さ申さ壬が吉
●六白の人　滿身の熱誠は鬼神をも動かし事亦成就せん　丙さ丁の申が吉
●七赤の人　立身出世の道は長きも撓まず進めば到達す　申さ壬さ癸が吉
●八白の人　血氣に任せて過ちを生じ易し輕忽を戒しむ　申さ戊さ壬が吉
●九紫の人　內輪に不快なる事起る日遠方交易には宜し　甲さ辛さ戊が吉

新京日日新聞

論戰の本舞臺はいよいよ貴族院へ

綱紀問題の進展如何で政府追及に出ん

【東京國通】豫算案は十四日より貴族院の本會議及豫算總會で併行して質問を開始し、本會議では大河內子財政問題で高橋藏相に質問の矢を放ち、豫算總會では多年滿鐵理事として滿洲の事情に精通せる大藏公望男は公正會の滿洲問題に關する意見を基礎として永井拓相其他に肉迫したるも同男の最も力を入れてゐた點に就ては齋藤首相缺席の爲質問を留保したが、本會議、豫算總會の質問戰共早くも白熱的論戰が開始されたが、十五日は午前十時より豫算總會を開き、二荒伯、金岡又左衛門氏及び次田大三郎氏の製鐵合同問題を中心とする綱紀問題に關し質問の矢を放つた、豫算案の審議を繞つて議會の中心は貴族院に移り、衆議院に於ける綱紀問題の發展如何により貴族院にも政府追及の擧に出んとする空氣濃厚で成行注目されるに至つた

比例代表制惜しやお流れ

政府側でも肚を決む

【東京國通】今回の選擧法改正案に含まれた比例代表制に關しては樞府側に反對意向がかなり強いので、其前途を悲觀されてゐたが十四日の第二回審査委員會で暗に比例代表制を含む選擧法改正案を撤回する意志はないかとの意味の質問があり、それに對し政府側は之を充分に研究を續けて今回の改正案を得たのであるから希くば此の案で審議を進められ度い旨を答へて居るが政府でも既に比例代表制に關しては樞府の意向を容れ修正削除に應ずる覺悟を極めたやうだから十七日の第三回審査委員會に於ける質問の終了を俟つて一旦案の撤回を奏請し比例代表制を削除して最後批准を仰ぐことになる模樣である、斯くて比例代表制は流產に終るものと觀られる

軍事費獻納金は七萬六千余圓

滿洲事件費に充當

【東京國通】大藏省調査大藏省主管歲入として受入れにかゝる軍事費獻納金昭和八年十二月末現在昭和八年度分として七萬六千二百十六圓でこれが使途に關しては昭和六年度の五萬八千百七圓、七年度の七萬六千二十二圓と同樣滿洲事件費に充當する計畫である

產金保有法案

大藏省日銀に提示

【東京國通】今議會に提出すべき產金保有法案は十四日大藏省より日銀に提示があつたので日銀では近日中に其態度を決定して大藏省に報告の筈而して日銀としては金の保有は重要な職責に屬する事項であるので其の根本趣旨に異論あるべき筈はないけれども取扱上種々考慮を要する點があるので大藏の原案に關し關係局で調査研究の上重役會に附し態度決定の筈である尙該法案が成立して實施されゝば買上產金は兌換準備に繰入れらるのであるから昭和六年十二月の金輸出禁止以來殆ど釘づけ狀態の正貨準備高は其繰入高に從つて動くこととなる

鐵滿辭令

福井縣公立小學校訓導　中村　鶴藏

新京西廣場尋常小學校訓導に任す

奉天驛連結方　甲備　中田　末吉

新京驛連絡方を命す

墺內閣一部改造

【ウヰン十四日發國通】全國的騷擾により重大危機に直面せるドルフス政府は愈よ近く內閣の一部改造を斷行し、更に獨裁的強權內閣を確立するものと期待されるに至つた

逝ける名將──

滿洲事變で武勳赫々　一躍勇名を中外に馳せた　多門中將の事ども

【東京國通】夕刊既報、豫て胃潰瘍を病み重態を傳へられてゐた滿洲事變當時の殊勳者多門二郎中將は、病俄かに革まり、十五日午前七時赤十字病院で遂に逝去した、享年五十七才、多門中將の病名は胃潰瘍に耳下腺炎を併發したためである、將軍は第二師團長として滿洲事變勃發以來全滿各地に轉戰その鬼多門の武名は遍く人の知るところで國家非常の際此の名將を喪つたことは非常に惜しまれてゐる

多門中將は靜岡縣に生れ明治三十三年步兵少尉に任ぜられ步兵第二聯隊長、第四師團參謀長、參謀本部第四部長を經て昭和四年中將に進み、陸軍大學校長に補され、昭和五年末第二師團長に轉じ、翌年三月滿洲に駐劄、滿洲事變勃發するや東北健兒を率ひ、數々の武勳を樹て勇名を中外に馳せ、昨年一月內地に凱旋昨秋現役を退いたものである、自宅は東京市澁谷區豊分二番地である（寫眞は在滿當時の故中將）

彈雨の下をくゞり續けた將軍の一生

在りし思ひ出を語る　吉田關東軍參謀

滿洲事變の名將として我戰史上に不朽の名を止めた多門中將の逝去は各方面から惜しまれてゐるが滿洲に出動以來參謀として將軍の側近にあつた現關東軍參謀吉田大尉は思ひ出を語る

「惜しいことをしました、將軍は日露戰役當時第二師團の小隊長として出征し弓張嶺の夜襲で負傷しましたが此時の戰鬪をものしたのが

『有名』な「彈雨の下をくゞりて」といふ著書です、鬼多門の異名に似ぬ優しい反面を持つてゐて文筆の人としても知られてゐました、元來教育畑の人ですが數多くの實戰にも參加し日露戰の外尼港事件の際は北海道から對岸露領に上陸、ワールの附近でトヌヤピーチ〔?〕を擊退し多門支隊の名を輝かした、滿洲事變は今更言ふ迄もないが駐劄第二師團長として柳條溝の爆音起るや九月十九日拂曉には奉天東大營に馳せつけ奉天軍を叩きつけて第一の凱歌を奏し、以來長春、吉林、敦化、大興、昂々溪、チチハル、錦州と轉戰、幾多の武勳を樹てた、

『戰鬪』中も絶えず第一戰に立つて部下を鼓舞し慈愛深き師團長として部下の尊崇を一身に集めてゐたものです逸話といつて別にないが壯年時代は痛飲凜雌と言つた所がありましたが將官になられてからは好きな酒も止め想を練り身を持するといつた風で眞に名將の風貌を現してゐましたが非常時に際し此の將軍を喪つたことは痛惜の極みです

新京から續々弔電

多門中將逝去の報に同中將と因緣淺からぬ新京市民を代表して吉澤總領事その他時局後援會、在鄕軍人會聯合分會、新京長勇會、新京戰友會等からそれぞれ弔電を發した

菱刈司令官　遺族に弔電

多門將軍逝去の報に接した菱刈將軍は遺族に對して弔電を發した

滿洲國要人弔電

多門將軍逝去の報に接した滿洲國務總理鄭孝胥氏外各總長各要人から弔電を發した

皇恩に浴する日本人

間島領事館管內の皇太子殿下御降誕慶祝恩赦の皇恩に浴する日本人は執行中の者四十四名執行猶豫中のもの二十名執行停止の者四名で、恩赦の旨傳達されるや皇恩の深さに感泣した

亞細亞民族大會に贊意を表して

猶太民族から祝電

【上海國通】亞細亞民族の大同團結を圖らんとする亞細亞民族大會準備委員會の開催は相當當地民衆の關心を集めてゐるが當地のイスラエル、メッセンヂャー誌の主筆エヌ、イ、エズラ氏はこの度準備委員會開催を祝福すると共にこれに合流せんことを希望する旨を準備委員會委員大川周三〔?〕氏宛打電した、その要旨左の如し

吾等猶太民族は亞細亞及び亞細亞民族のためにその向上を圖らんとするメンバーの一人として今回の會しを心から祝福する次第である吾等の母國は亞細亞に屬し今パレスタイン復興に勵みつゝある若き猶太民族の將來は必ずや亞細亞の進展に貢するであらうことを吾等が忘れぬ樣希望する、青年亞細亞の最大任務、即ち亞細亞の團結と東西兩洋の融和親善に對し本大會がこの任務を完全に遂行し得ることを吾等は信じ且祈る次第である

日英民間の會商愈よ開幕

コンミユニケを發表

【ロンドン十四日發國通】本日の日英民間協議會後次の如きコンミユニケが發表された

日英兩國間の織物業に關する討議は十四日午前十時半商務省會議室で開會、商相ランシマン氏は海外貿易局長官コルビール氏、英國政府產業首席顧問ウイルソン氏を伴つて會議に出席した日本政府よりは大使館商務參事官松山晋二郎氏が出席した、ランシマン商相は先づ兩國代表に對し歡迎の挨拶を述べ、會議の成功を要望し英國政府は商議に參加しないが、商議の結果に對しては深く關心を抱いて居り、その故に氏が特に喜んで商務省の一室を開會式場に提供した事情を說明したそれよりランシマン商相、ウイルソン顧問、コルビール長官は退席し續いてランカシャ綿業團首席代表サートーマス、バーロン、日本首席代表岡田源太郎、人絹代表島田勝之助氏が一般原則に關する演說を行つた、

英、ソ兩國間に通商條約成立

けふ調印の運び

【ロンドン十四日發國通】海外貿易局長コルビール氏は英國下院十四日の會議に於て英本國ソ聯邦間の通商條約が成立し、來る十六日調印の運びに至る旨言明した、一九三三年十月英本國政府がオタワ協定に基きソ聯邦政府に對し英ソ通商條約破棄を通告し一九三三年四月十七日以來英ソ兩國政府は無條約の狀態に陷り、その間メトロポリタン、ビッカース電氣會社技師の逮捕事件あり、新通商條約締結交涉は一時停頓狀態に陷つたが、爾來前後約一ケ年英ソ兩國政府間の折衝効を奏し、ここに新通商條約の成立を見るに至つたものと解される

英國側の通牒

【ロンドン十四日發國通】市場協定範圍に關する英國代表部の通牒は十五日午前中に起草を終る豫定で、直ちに日英代表間に簡單な非公式會合を催ひ、席上バーロー主席代表より岡田代表に手交さるゝ筈である、その際通商の內容に關し必要に應じて英國側より詳細說明がある筈で、岡田主席代表は六日間の休會期間を利用して右通牒內容を東京に打電し必要な訓令を仰ぐものとみられてゐる

紡績操短協議會

【東京國通】本年四月以降七月迄の紡績操短率に關し協議の爲關東側紡績業者は十五日會合するが、關西側も同日大阪で午餐會を開催、同一案件を協議するが大勢は現行率二割七分六厘据置きに落着く形勢である

墺國の騷擾で

死者實に千五百か

【ウヰン十四日發國通】今次の社會民主黨の騷擾によるオーストリア全國の死傷者數は未だ判明しないが、騷擾の實狀並に目擊者の觀測によれば死者千名乃至千五百名に上りウヰンだけでも死者六百乃至七百名の多數に上ると觀られてゐる

それより右演說に基く詳細の點につき討議が行はれた

在哈鮮人協助會

集團農場經營

【ハルビン國通】ハルビン鮮人協助會は最近會員の生活向上を圖るため黑龍江省通江に二十萬町歩の土地を借り集團農場を經營することとなり今春解氷期を俟つて東亞勸業公司より資金を仰ぎ耕作に着手することになつたが、尙同地は將來鮮人の模範農村たらしむべく朝鮮總督府では思想堅固なものを選拔し本年中に約一千名、來春五百名を移住せしむる筈である

暴力取締を銳く突ッ込む

貴族院豫算總會

貴族院豫算總會は午前十時十八分開會金岡又左衛門君財政問題に就き藏相に質問

金岡君 國民一般の消費力は增加して居ない此時に餘り多く公債を出すことは遠慮すべきだ、先づ經濟界を建直すが急務ではないか、且つ增稅を行ふべきではないか

藏相 赤字公債の多く出ることは望むものではないが增稅の實行は容易でない國民には公債程確實なものはないと言ふ考へがある、更に公債を持つことは愛國心を養ふ所以でもある、增稅は時期問題だ

金岡君 低金利政策を之以上行ふことは金融界に害あると思ふが如何

藏相 低金利政策は富の不公平な分配を改めやうと言ふ考へから出たもので前途心配はない

金岡君 財界の前途は樂觀を許さぬ、財政經濟の建直しを希望する

とて質問を打切る、次いで松村義一君治安維持法に言及

松村君 現內閣は暴力行爲取締りが不徹底だとて血盟團事件、神兵隊事件等を例に

松村君 治安維持法改正案に於て何故暴力に依り社會變革を企てる者を除外するかと右傾的暴力行爲取締りの重要性を說き

松村君 此方面に對する遠慮があつたのではないかと追及

法相 治安維持法改正に就ては、決して暴力の取締りを遠慮してゐない、取締りも不徹底ではない

松村君 權藤成卿の取調は極めて簡單だつたとのことだ、次に言論の取締りに不徹底だ新聞に君側の大奸云々の文字が度々出た、又五一五被告を讚めた言葉が出てゐた、これを何故內務省は取締らぬか

內相は警保局長をして答辯に當らしむ

松本警保局長 五、一五公判記事に就ては餘り干涉せぬ方針だつた、君側の大奸云々では注意を數回行つた、言論の保護に就ては充分努力してゐる

松村君 只今の說明では諒解出來ぬ

と述べ、言論保護に就き開陳零時四分休憩

危險な屠殺場全滿的に統制

公安衛生上の見地から　滿鐵で骨子案作製

【大連國通】滿鐵經濟調査會では全滿における屠殺場統制に關し研究を進めつゝあつたが、この程漸く骨子案の成案を見たので特務部に提出の上近く實現をみるものと觀測される、即ち舊政權時代は屠殺場を衛生的見地より管理せしめるに非ずして專ら稅金徵收の便法としてゐた關係上屠殺場とは名のみで不潔を極め、却つて條蟲、毛囊蟲等の寄生蟲をはじめ傳染病として鼻疽、炭疽、破傷風等各種の病氣の根源地の觀があつたので全滿に亙る統制は公安衛生上絕對的に緊急事とされて居つたものである、而して〔?〕一擧に統制することは困難とされ差當つて主要都市より漸次各地方へ及ぼす計畫である、尙附屬地は從來より統制されて居るので値段も少しく高價なため附屬地外の廉價なる品を購入する傾向があり、之等の弊害を除去する方法としても滿洲國側の統制は要望されてゐる

八田副總裁

新設會社管理に關し懇談

八田副總裁は十日午前七時着列車で十河理事同伴來京、大和ホテルに投宿したが、正午軍司令部を訪問、懸案の新設會社並に傍系會社管理に伴ふ新方針につき約三時間に亙り小磯參謀長等軍主腦部と協議を重ね、ホテルに歸還した、因みに同副總裁は新京に十七日迄滯在、十七日夜歸連の筈である

南風はそよく 早くも春日和
きのふの最高氣溫一度三 寒さもう大丈夫

新京の氣溫は節分を分水嶺として急に暖かさを增し昨今の暖かさは近年にないといはれてゐるが十五日の最高氣溫は完全に冬を脱して水銀は零度の境界を上昇一度三分といふ日盛を示した、昨年三月十四日の〇、九度より約一ヶ月而も〇、四度だけ高かつたわけである、右について宍戶觀測支所長は語る

十四日まで北支那、蒙古方面にあつた高氣壓が南方に下り十五日には高氣壓の中心が揚子江方面に移動したため十五日になつて急に北滿地方に低氣壓を生じ從つて風も南よりの稍强いものがおこり氣溫も上つて來たわけですこの低氣壓が通過すれば又幾分寒くなるとは思ひますが何れにしても一進一退で零下二十度以下になるやうな日はないと思はれます

在京旅館の收容客五千名
鐵道事務所の調査

御大典を控へて外來者多數に上る豫想で新京鐵道事務所では在京旅館の數及び收容人員を調査したがその結果は次の通りである

一、日本旅館
イ、旅館數三十八
ロ、室數和式五百九十五、洋式百五
ハ、團体收容學生二千七百七十一、一般一千四百十八
ニ、一日平均使用室數七十五%

二、滿人旅館
七百
イ、一等旅館四、二等旅館六、三等旅館十、四等旅館九十四、合計百十四
ロ、宿泊料
△一等旅館、一等室三圓、二等室二圓、三等室一圓五十錢、四等室一圓
△二等旅館 一等室一圓五十錢、二等室一圓、三等室六十錢、四等室二十錢

三、收容人員
五千名、現在宿泊者數一千二百名である

鹵簿拜觀の心得

來る三月一日御大典當日の鹵簿拜觀は一般參觀者は大同大街の新軍司令部聯合會横から大同廣場間で參觀せしめ、朝日通りその他の通りでは參觀を許さぬことになつた

列車ホテル着手

三月一日御大典に際して設置される臨時列車ホテルはいよく二十日ごろから新京驛客車庫裏第二番線に工事を始めることになつたが同ホテルは三輛にとゞめ宿泊旅客は外國通信記者十六名に限られ他の通信者十四名は大和ホテルに投宿と決定した、なほ外國記者は都合三十名のほかな幾人か增加の見込である

廿日から 戶外淸潔デー

御大典を控へ新京署衞生係では二十日から向ふ五日間を戶外淸潔デーとして全市に亘つて一齊に戶外淸潔法を施行することになつた

記念祭で謝意

去る十一日范家屯神社境內永沼挺身隊新開合國碑爆破三十周年記念慰靈祭は曾つてない盛況裡に擧げられたが范家屯神社氏子總代岡田倉吉氏から本社に宛て十二日附で次の如き禮狀を屆けられた

拜啓 餘寒酷しき折柄益々御健勝之段奉大賀候 陳者去る二月十一日田村中尉並望月上等兵兩勇士の第三十週年記念祭執行に際しては態々御參拜の榮を添へし且又多大の御援助を賜り誠に難有奉存候 玆に謹んで御禮申上候 敬具

昭和九年二月十二日
范家屯神社 氏子總代 岡田倉吉
新京日々新聞社御中

坂藤上等兵 哀しき凱旋
遺骨昨日着く

去る七日北滿で殉職した南嶺電信隊第〇〇隊故上等兵坂藤熊次郎氏の遺骨は十五日午後三時二十五分着列車で哈爾賓方面から輸送された、列車到着後前から二輛目の客車から下車、戰友、在京各團体、一般有志者の目禮裡に肥山大隊副官の先導で驛前に出で直ちに南嶺に向け自動車で輸送された、なほ十七日午前九時五十分發列車で南行の豫定

兩上等兵の告別式
南嶺で執行

電信隊故上等兵坂藤熊次郎氏の遺骨は十五日午後三時二十五分ハルビンより來京したが十六日午後二時から南嶺兵營で告別式執行、十七日午前九時五十分發で南行の豫定また南嶺步兵〇〇隊故上等兵高柳富吉氏の告別式は十六日午前三時三十分より同隊庭において執行されるはず

平田〇團凱旋

〔奉天國通〕輝く凱旋將軍平田〇團長一行は十四日午后五時十五分在奉官民の歡呼に迎へられて錦州より來奉、瀋陽館に一泊の上十五日朝四時五分奉大發淸津經由晴れの凱旋の途に就いた

上帝の豐かなる加護を祈る
全新京基督教關係婦人ら 聯合祈禱會を開催

今十六日午前十時より新京西五馬路の華文女子中學校に於て、全新京基督教關係婦人有志によつて人心の平安、家庭の平和、國家の恒久平和の爲め聯合祈禱會が開かれるが、この催しは滿洲に於ては最初の計畫である、滿洲國に在る基督教徒の婦人間には新國家成立の大眼目たる恒久平和確立の威德が天意に應じ新しき帝制と共に順天安民の實を擧ぐるに當つて上帝の豐かなる加護を祈ることは最も緊要なる責務であると言ふ熱心に燃えて居る者が協力して此の計畫を進めて居る、これ等の婦人祈禱會の背景をなす教會並に團体は左の十團体を算へることが出來る

△日本人側
滿洲國基督教會
△滿洲人側
長老教會、基督教信義會、
日本基督教會、日本メソヂスト教會、組合教會、ホーリネス教會、基督教婦矯風會
新京基督教女子靑年會
△朝鮮人側
朝鮮基督教監理會
同當日は基督教信徒たる婦人の參加を歡迎する

御盛典近づき 準備着々進捗
不眠不休で大急ぎ

三月一日の御大典が切迫するにつれて滿洲國政府では着々準備を進め舊正月の休みも休まず文字通り不眠不休の狀態であるが、執政府正門興運門はすでに竣工し高御臺も完成細部の手入れをなしつゝあり郊祭式場大同廣場の祝賀場も殆ど完成執政の式服も十五日完成して執政府に納入されたまた皇帝、皇后章もすでに完成し軍族皇帝旗御召自動車と共に二十日には納入される段取となつてゐる、その他年號は既報の通り啓運と決定、恩赦特赦の範圍、適用者の人選も既に終り孝子節婦の人選も終つたかくて御大典の準備は着々と進捗し來る二十日から二十五日頃までは殆ど全部完成し二十七日の予行演習までには全部の準備が完了の予定である

執政御用の椅子
香港丸で着連

〔大連國通〕十五日正午大連入港の「香港丸」で三月一日の盛典に使用される執政御用の椅子その他廿八個が包裝されて到着したが、陸揚後直ちに新京に向け發送される筈である

滿鮮視察團 輸送打合せ
高橋主任參加

既報、第九回鮮滿視察團体輸送並びに事務打合せ會は二十一、二十二兩日朝鮮總督府鐵道局第一會議室で午前十時から午後四時まで開かれるが出席者は鐵道局滿鐵內地(東京、大阪下關)鮮滿案內所、商船關係者)、四十四名の多數に上り二十一日午前十時鐵道局營業課長佐藤參事の開會の辭に始まり直ちにの協議に移ることになつてゐる各所持ち寄りの議題は九十三で新京鐵道事務所からは高橋旅客主任出席同氏は十八日午後十時發列車で出發する豫定である

匪賊殘黨頭目ら續々檢擧さる
近郊一帶に亘つて 首都警察廳の大檢索奏効

大典警備警備嚴重の爲市內における重大犯罪は殆ど其の跡を絕ち成績頗る良好であるが地方農林には今尙匪賊の大小頭目および之が部下が各所に潛伏虎視耽々たるものあり彼等は機に乘じ何時如何なる兇悪性を發揮するやも計りがたくこが源泉を剿滅するにあらざれば百年河淸を俟つの觀があるので刑事部では一月以來淵上警佐並古賀巡官を隊長として元警察隊員の滿人警士十名乃至四十名を指揮し「トラツク」二臺を使用し各地を轉々是等徒輩の檢擧に日夜精勵努力の結果二月九日迄に逮捕したる犯人又容疑者は頭目殿臣こと連絡匪賊、徐貴(五二)親子、頭目天下好こと陳古標(四六)、頭目矢愚こと周福(三八)頭目双洋こと李生(三四)兄弟、同じく要好こと李某(四〇)匪首西來好こと孫振(三三)その他三十一名におよびこれらが藏匿せる銃器彈藥をも多數押收した

裁判權問題で尙論戰
國際ギヤング事件

〔大連國通〕日本に裁判權ありと認定のまゝ事實審理中の國際ギヤングの續行公判は十五日午前十時より開廷さることとなつたが被告ミウラーは裁判長に對し敎唆によつて犯罪に加つた從犯である旨を强調した意見書を提出してゐるので右意見書を中心とした補充訊問が行はれる筈である尙當日檢察官の論告求刑が行はれるとにおいては辯護人との間に裁判權の有無につき再び論戰が繰返へさるべく注目されてゐる

家事講習所かるた大會
洋裁組が優勝

新京地方事務所社會係家事講習所和服科および洋裁科の對抗かるた競技會は十四日午後一時から羽衣町家事講習所で開催されたが參加者四十名、トーナメント式で競技の結果は洋裁組一等、和服組二等、社會係三等の順序で午後四時盛況裡に散會した

映畫國策研究會
けふホテルで

映畫國策研究會第四次研究會は十七日午後六時からヤマトホテルにて開會岡村副長が委員長として出席する

日蝕觀測大成功で「島影に祝盃」
廿二日歸國の途に

〔ロソップ島特派員十四日發國通〕日蝕に對し島民は何れも靜肅に警戒の目を見張つてゐたが、島牧師スーベル氏は大變驚きました、島民には私から豫め話して置いたがどうして今日暗くなる事が豫め判るのかい それ 飮み込めない樣でした、明日も亦暗くなるのかと尋ねて來るものもありましたと語つてゐた、この夜我等の觀測隊一行は素晴しい成功を祝し、祝賀會を開いて祝盃を擧げた、明日からは取片付けの作業を開始する廿日未明中永丸及び瑞寶丸にてロソップ島を引揚げトラツク島に向ひ春日に移乘、廿二日トラツク島を出帆の豫定である

大事を執る一行

〔ロソップ島特派員十四日發國通〕日蝕觀測は大成功を收めたが眞の結果は撮影の原板を現象して後初めて判るもので、ロソップ島は何分水に不便な悪原地での現象は危險あり大事を執つて各班とも原板をその儘持歸り、歸國後現象することとなつた、從つて今度の觀測成績は今後少くとも一個月、永きは一年の後決定するもので、今後續々世界の學者に發表せられることゝなる模樣である

濛朧渡滿者 漸く減少

〔大連國通〕「滿洲へ、滿洲へ」の宣傳に乘つて不用意に內地を飛び出して來た者多く一時はルンペンの溜りが出來るやうな憂ふべき傾向にあつたが、最近內地においても漸く滿洲に對する認識高まり無鐵砲に飛び出して來る者は少く移住希望の者も在滿の知人や各機關に豫め問合せるといふ愼重さを執る樣になり滿鐵弘報係の如きも右問合せ殺到しるるが、一例を引くと家族數現職、年齡及び渡滿後の希望職業等之に要する資金の額等を示し事情を照會し來る等漸く眞面目な移住希望者增加し喜ぶべき傾向を示してゐる

凱旋兵士の來京で大賑ひ
同夜內地へ向ふ

十五日午後三時十五分着軍用列車で板本少佐の率ゆる混成第〇〇〇團〇〇〇名が到着した、さきに新京に凱旋した平田少將錦州から一緒に來京した、驛頭には田代、多田、岡村三少將を始め軍部民間多數出迎へ人殺到大賑ひを見せたが同部隊は午後八時發內地へ向け凱旋した

各部隊來京時刻
皆さん出迎へませう

一、奥邨部隊、高森部隊は十六日午前十時五分來京、午後二時三十分發〇〇へ
一、濵塚部隊、特殊部隊は十七日午前十時五分來京、午後二時三十分發〇〇へ

卓球大會組合せ

全新京ピンポン大會はいよいよ十八日午前九時から商業學校講堂で開催されるがその組合せは左の通り決定した

A組
(飛行隊 一用度) 外交公 (不戰一勝) いさ
(郵A 實業部) 商業A (不戰一勝)
B組
(商業專 司法部) 總組 (不戰一勝)
(警備B 外交部)
C組
(中央銀 室町校) 國用A (不戰一勝)
D組
(郵B 商業O) 文敎部 (不戰一勝)
(國電 白菊會) 鉄天 (不戰一勝)
(郵OB 商業職)

附屬地の野犬狩

新京署では十九日から二十三日まで五日間に亘つて新京附屬地における野犬狩を行ふ、これがため飼主は飼犬の頸環又は牌子をぜひつけて飼主の知り得るやうにしておかれたいと

滿鐵別府療養所 面目を一新
一般にも廣く開放する

〔大連國通〕大正十三年滿鐵が別府に公傷者の保養所を設けて以來其の利用者も一日平均十名(收容力二十八名)といふ成績を收めてゐるが其の名稱が滿鐵別府療養所であるので往々結核患者の保養所の如く誤解され多々不便な點があるので、今回千種衞生課長の視察を契機として之が名稱を改めると共に滿鐵社員公傷者のみに止まらず收容の餘裕ある場合は結核患者を除き廣く在滿邦人の利用に解放することゝなつた、尙千種衞生課長は更に建物及び諸設備を改善し病後の保養者に對して廣く利用せしむる計畫を樹て目下之が具體案及び豫算を考究中であるが宿泊料は現在三食附で

特等 六圓
並 甲二圓 乙一圓五十錢
自炊 五十錢

日蓮宗經王寺の 慶讚會法要

市內曙町日蓮宗經王寺では十六日で宗祖日蓮聖人[illegible]回の誕辰に相當するので午後一時から慶讚會法要を嚴修し尙法要後は種々の余興等もあると

三笠町演藝館で 浪曲競演會

新京キネマが祝町の新築落成と引移つて以來空屋となつてゐた演藝館で來る十八日から三日間名流浪曲選技大會が開催されるに決定した演藝館は勿論映畫の常設館としてであるから別として長春座や松竹と提携以來映畫を主とし他のものが上場されず物淋しい感のあつた處へ突如演藝館を再び蓋あけすることゝなつたこと殊に浪曲ファンにとつての福音であらう一座は浪花家辰丸、九重泰子松風軒村子、東家鶴燕等男女座長の大合同である、入場料は御實割引なぞなしの特等一圓、一等五十錢の二種、因に辰丸は美聲名調子で賣出した東部一流の流行兒泰子は桃中軒雲子と名乘つた當時から小奈良(現奇元女)と響をならべた節調と殊に會話のよさと美貌で知られてゐる鶴燕は樂燕の後繼者、樂燕張の名調子等々聞きのがせぬものがあるといふ

寄附

市內高野山金剛寺の信徒が寒行で得た淨財の內から金五圓を新京兵士ホームへ、又東四條通岩井勝氏から金二十圓を新京兵士ホームへ、金二十圓を衞戍病院傷病兵慰問資に衞戍病院へ寄附

居住消息

▲加藤三四治氏(愛知縣)大連から中央通り三十九番地へ
▲鳴海由己氏(青森縣)住吉町五丁目四番地へ
▲森崎保氏(岐阜縣)哈市から富士町二丁目二十六番地へ
▲波多野桂正郎氏(愛知縣)羽衣町二丁目四號へ
▲立石成人氏(德島縣)蒲月町二丁目滿鐵社宅三十六號ノ二へ

轉居
▲荒木茂一氏 祝町一丁目二番地から大和通り五十番地へ
▲淺野信二氏 曙町一丁目二十二番地から住吉町二丁目六番地へ

吉凶禍福
出生
▲東一條通り四十二番地畑田總三郎氏三女好子さん六日
死亡
▲花園町二丁目一番地一ノ一福眞方增田定城氏十三日午後三時三十分死亡

天氣と氣溫

けふの天氣は西の風、薄曇り
きのふの氣溫最高一度三、最低零下十五度九

非難の多い郵便局の窓口

講習會で改善研究

郵便局の窓口に對する公衆からの非難の聲が最近頗々としてあるのに鑑み關東廳遞信局では四月上旬全滿各局から局員を集めて窓口講習會を開くこととなり、目下各局に對して窓口の用語設備などについて改善すべき點を研究させてゐるが三月下旬各局長は研究材料を持ちよつて協議し具体案を作成じた上これを講習材料にすることとしてゐる

銃砲所持密告者に

賞金を與ふ

首都警察廳は今次無許可銃砲携帶者ならびに秘密に銃砲の修理をなすもの銃砲火藥類を密輸するものを取締るため來る廿五日迄右の禁を犯し居る者を其筋に密告したものに賞金を與へることとなつたが銃砲所持者を密告したもの一挺につき一元、銃砲秘密修理場一ケ所一元、銃砲火藥密輸者一名五元、右は調査上確實なるものに賞金を交附される旨修總監の名により布告された

陸軍軍服

モダンに改善

〔東京電話〕陸軍では現在の軍服が實戰に當つて不便なので改善を研究中だつたが、先づ帽子を羅紗製の尖頭帽に改めその上に鐵兜をかぶることにし更に靴も改善されるが軍服も頗るモダンなものである

滿洲の一

—お正月行事—（二）

都甲文雄

ソビエートが他の國内に赤化の宣傳をしやうとするに當つては先づそこの國民性を知らねばならぬと言つて其國の歴史の研究をし、又現に行はれて居る風俗習慣を知る事に務めて居る。民情を異にする他國に入つて何か仕やうとするには、どうしても其國人の風俗習慣等を心得へて居ないと意外なところで失敗を招くものである。昨年岡山で聞いた話であるが、滿洲人はさぞ好むであらうと思ふて花〔 〕に鶴龜の模樣をつけたのを滿洲に送つた、然るに實際賣つて見れば他の模樣のものは全部賣れたのに、好むであらうと期待してゐた〔 〕鶴龜の模樣のものは一枚も賣れなかつたと云ふ話である

又或る支那人は非常な好意を以て、或る日本人の喜年のお祝に支那帽子に蓮の花の刺繍をしたテーブル掛を贈つたが、然るに此日本人は請負業者で非常なかつぎ屋であつたので「縁起でもない」と云つて怒つたことがある、滿洲人及支那人は一般にとても龜を嫌ふが蓮の花は又誠に縁起の好いものとして喜ばれて居る、蓮の花と金魚とを書いてある繪は大概な内は年越の飾りものとしてある、此れは連年有餘と云ふ字と音が相通ずるから喜ばれるのである

日本では年内や大晦の晩には別に大した事は無いが、滿洲や支那では年内にも行事があり、大晦の晩の如きは特に大行事がある、だから日本ではお正月と云ふが、支那滿洲ではお正月と云へば只だ陰暦の一月と云ふだけの事で別に何と云ふ意味もぴんと來ないが「過年」即ち年越と云へば是れはなかなか、士、工、商、を通じて年中の重大行事として居るからそれは大變なものである

前清の頃十二月二十日から正月二十日までは封印と云つて公務一切を休んだものであるは　だから十二月二十日からは年末氣分か濃厚となつて來る、日本人間では年内に年賀状がつくとおかしいがこちらでは目上の人に對しては年内に年賀状は屆けるを禮として居る

年末の行事としては先づ十二月二十三日に竈の神様が天に上ると云ふ大事件がある、支那民間では都ゝ鄙ゝも各戸必ず竈の神を祀つて居る、此神の任務職掌は其家の人々が心に思ふた事、行に表はした事の善、惡を嚴正に監視して此れを天の神に報告して此れに應じた吉凶禍福を其者に與へると云ふのである、此神さん、常に赤の壺と黒の壺とを持つて居り、若し家内の者が善い事を爲した場合には直ちに赤い壺の中に赤い玉を入れ、又若し惡い事を爲した時には黒い玉を黒い壺の中に入れる、而して毎年十二月二十三日の晩に此神様が此赤と黒の壺を持て天に上り天上に至りますと玉皇と云ふ大神の前に之れを出して裁を請ふのである、玉皇は各竈神の持つて來た報告に基き善惡の多少に應じて來年度の禍福を與へる、竈神は此與へられたものを持つて各自受持の家に歸ると云ふのである

四平街

靴屋へ泥棒

〔四平街支局發〕四平街日進街三丁目八番地居住の製靴業趙永租方に十三日午前一時から同八時に至る間家人の熟睡中を奇貨に同家の炊事場窓を破り屋内に侵入し現大洋三十圓、滿洲國幣七十圓、同五錢白銅貨五圓、純金製指輪二個時價五十三圓、金側腕時計一個時價十圓合計百八十圓を何者かに窃取せられたる旨を四平街署に屆出たるを以つて目下犯人嚴探中

山本校長

廿四五日頃出發

〔四平街支局發〕當小學校長山本正氏は這回内地小學校視察を命ぜられ來る二月二十四五日頃出發するが約四週間の予定であると

龍海山海山好匪團を包圍攻擊

〔四平街支局發〕十二日正午頃梨樹縣小城子部落に匪首龍海山、海山好の率ゆる約十名の匪賊現はれ掠奪中との報に接し檢樹台駐屯中の第三中隊並に自衛團の買上兵器の運搬警戒の爲め洋家子に在りし第五中隊は目下賊を包圍攻擊中であると

郭家店鄕軍分會

創立發會式

〔四平街支局發〕郭家店在郷軍人は從來公主嶺分會の班として取扱はれ總ての連絡上の不便を感じてゐたが這回紀元節の佳日をトし午後一時より郭家店在郷軍人分會創立發會式を左記順序により擧行せられ午後二時三十分終了引續き祝宴に移り午後四時解散したが當日の出席者は軍部側から第〇〇司令官代理參謀秋永少佐、四平街守備隊長榎本中佐同副官末永大尉、郭家店守備隊長小西大尉、〇〇〇隊長代理將校一、四平街憲兵分遣隊長、地方側公主嶺警察署長、四平街在郷軍人分會長、公主嶺同分會長代理勝木特務曹長其他郭家店驛長、地方事務所長地方有志七名參列盛大裡に終了したと

一、開會の辭
二、勅諭奉讀
三、役員選擧
四、分會長挨拶
五、祝辭
六、閉會
七、祝宴

廣明學校開校

〔四平街支局發〕四平街朝鮮人民會では伊通縣赫爾蘇附近に住む朝鮮人農民の子弟教育に同地に普通學校程度の機關設置方を新京總領事館に申請中であつたが二月九日附を以つてこれが認可の通知あり來る四月一日より開校するが廣明學校と稱し直ちに募集するを、これを聞いた附近鮮民は大いに喜び早くも當民會に手續を取りに來るもの多數ありと

殺人强盗

〔四平街支局發〕十一日午前一時頃四洮線八面城中大街居住の大工王李峰方に四名組の賊侵入し家人の熟睡せるを奇貨に同家の金庫を開扉中店員楊九林及張文閣の兩名に發見誰何せられたるを以つて側に有つた棍棒を以て二人の頭部を毆打即死せしめ大洋九十圓を强奪逃走したと

萬龍と種春

ちかく長春座で

久しく映畫ばかり上場してゐる長春座へ來る二十日から上京興行部の手で今大評ですばらしい人氣を浴びて連日大入滿員をつゞけてゐる小原萬龍と中村種春の大一座を紹介することに決定した、小原萬龍は民謠舞踊の名手として定評があり、中村種春はユーモア萬歳、唄狂樂線師の名に恥ぢぬもの、其他多數の花形娘子軍の醸すナンセンス、所作事寺々盛澤山の幕間ひなしの演出は、春の宵にふさはしいものがあらう

海の外から

獨逸で實施する

鋼板道路舗裝工事

獨逸では從來の鐵筋入りコンクリー舗裝道路に一改善を加へる爲め先づハガチで造つた角板中三尺、長さ十二尺位のものを繋ぎ合せて道路全体を舗裝することとなり改修時間が經濟的で、ローラーで押し付ける必要なき爲め繁華な街道舗修に用ひられる

足を保護する

フエンダーの發案

米國交通協會では足を保護するフエンダーを發案、近くオートバイ乘用者に使用せしめることとなつた、右は左右に管で手指もの如きものを備へつけ他の自動車其の他のものに觸れても足を障害しない仕組みとなつてゐる

ハリウッドでは

トーキーに一刷新

米國映畫の都ハリウッドではトーキー物に「自然の聲」を出來るだけ多く織り込む爲め小鳥昆虫でも十分集中出來る撮影機を製作、山野を跋渉することになり陽春四月から實施するがトーキー界に一刷新を齎すものとファンの待望の的となつてゐる

氷上快走用ボート

スキスに現る

歐洲の仙境、スキスでは行樂の人を滿足せしむる爲め氷上快走用ボートを造り希望者に無料貸與してゐる右は飛行機滑走器と同樣なものを艇下に附けプロペラーで打進へハンドルで方向を自由にすることが出來る萬人向きのもの

日本の聖女（ニッポンのマリヤ）

（舞台上演 映画上映）

生田葵　作
南部龍平　畫

四七　捕虜の聖女（八）

「此處は何の邊で、何と云ふ者の家で御座ります」

「此處は三條通りの蹴上げにちかい町外れ家の主人は陳奕打の大親分智恩院と青蓮院宮御門跡の定火消役でもある大和屋儀右衛門と申す者で御座ります」

ささやき交してゐると、彼方の廊からちかずいてくる足音がしたので、お定はまた目を瞑り寝らしい様子となつて、

「下肢をもみます程に、どうぞおよこになつて下さりませ」

お春が、臥床の上によこになりかけてると、そこへ姿をみせたのは、女中でなくて、母の玉枝であつた。

「お春、お龍、身体の加げんが悪いさうな。此處の家から知らして來られたので、見舞にやつて來ました」

「何うしたことやら、身體中がだるく、それに、節々が痛みますゆゑ、こうして、療治をとつてをりまする」

「お前は神山様に色よい返辞をしたとやら、神山様が此廊から歸りしなに私の家へたちよりお話しなされたので、私は喜んでをります。これで昨日其方と口爭して腹をたてたこともキレイさつぱり水にながしませう」

「お母様、貴方としたことが、此處には按摩さんがゐるでは御座りませぬか、口を慎んで下さりませ」

目で玉枝を抑へてから。

「母様誰かをよんで、此の按摩さんをかへして下さりませ。肩を揉まれた丈で、氣が晴れ／＼しました。下肢をもむのはよすことにします」

「誰かをよぶほどのこともない私が此の按摩さんを門口迄送ることにしやう」

お春が自分の財布をさぐつて揉み賃を渡すと、玉枝は女按摩の手を取つて出ていつた。

日は暮れて彼是もう半刻はすぎてゐた。

急に風が出てきて雨戸をガタンピシと云はすおとがお春の耳にとらへられた。

「此の風のなかで火事さわぎをおこすのか」

お春はお定の言葉を物騒く考へてゐた。

玉枝は再び座に這入つてくると「お春が思ひ直して麻之進の言に從ふ心地になつたことをほめそやした。

「それもこれも母様への孝行と神山様の仰に從はないと、母様は私を切支丹の歸依者に定めて嫌ひ、お怒りになるからで御座ります。」

そんなこんなと取りまぜて玉枝は自分のちかごろの生活向きのことなど話してゐる中に夜は次第にふけて行つた。

神山は、まだ姿を見せなかつた

とけたゝましい半鐘の音がひびき、表通りといはず、あたりが騒然としてきた。

「あゝ火事だ、どうやら近いらしい」

玉枝はつぶやいで縁側の方へ見に出やうとして立上りかけてゐると、女中が飛んできて、

「玉枝さま、火事は知恩院の境内で、関徳和尚様のお寺らしいとのことで御座ります。親分様はじめ若い衆達は、みんな出て行かれました」

女中から火事の火元が関徳和尚の寺らしいと聞くと、玉枝は、颯と色をかへて飛出して行つてしまつた。

×……
△……

×……
△……